

〈ボランティア参加型学習活動一覧〉

目的	教育目標の領域	活動形態	その具体例	※備考
①話題 情報 コミュニ ケーション	◎コミュニケーション力	自己紹介的な	互いに紹介しあう（家族や故郷、趣味等の話題で互いに知り合う）	
		交流・発表会	発表会（自分のこと、中国のことを紹介する、発表の後質問を受ける）	
		インタビュー	日本・中国 事情一般に関するテーマでインタビューする／される [家庭での男女の役割分担、生活時間帯通勤手段と時間、趣味、行事、余暇の使い方、贈答の習慣等] ※学習者の興味・関心に応じて	
			自分の興味・関心を持った分野についての情報収集を行う [進学事情、アルバイト事情、日本人の持っている中国観等] ※学習者の興味・関心に応じて	
		ゲーム ※クイズ (コミュニケーション ゲーム)	日本事情クイズ (中国についてのクイズを作り出題する、日本に関するクイズに答える、互いに正解を教える、疑問点を質問する) ※学習者のレベルによっては中国語を用いる	
			日中事情すごろく（内容は同上） ※学習者のレベルによっては中国語を用いる	
			中国語クイズ (中国語の漢字から意味をあてるクイズを作り出題する、日本人がわからない時はヒントを出す)	
ジェスチャーゲーム (出題された内容をジェスチャーで伝える、互いの言葉以外の部分でのコミカを競う) ※学習者の性格を考慮する／青年学習者は日本語を初めて学習する者／研修初期				
連想ゲーム（出題された語彙を、ある条件のもとに他の語彙で説明する等の方法で伝え合う）				
相手を特定するゲーム (家族、出身地、趣味等の条件にかなう人を質問して探す)				
②意見 交換	◎異文化への興味と関心 ◎日本事情に関する情報	座談会	テーマごとに日中の事情を紹介しあい、その背景や考え方の違い等について意見を交換する [日中トラブル事例をめぐって、日中の挨拶習慣、食文化、交際・訪問近所付き合い、冠婚葬祭、贈答、職探し・職場の人間関係、住宅事情、学生生活、若者の流行、親子関係、老後の生活設計、親子関係、在日外国人事情 等] ※学習者の興味・関心に応じて／中国語が必要	
③技能 伝達	◎コミュニケーション力 (指示する・指示を理解する)	技能教室（教える）	自文化の中で身に付けた技能を相手に伝える（何を教えるか、どう教えるか計画をたて、実際に教える） [中国語、中国料理（ぎょうざ等）、中国の	

	◎異文化への興味と関心		歌、手芸、中国の遊び（将棋、トランプ等）、中国の健康法（太極拳等）等 ※ボランティアの興味・関心を事前にチェックする必要あり
		技能教室（教えられる）	日本文化の中にある技能を教えてください [日本料理、日本の歌、日本の遊び（将棋、トランプ等）、生け花等]（[ミシンの使い方]） ※学習者の興味・関心を事前にチェックする必要あり
④レクリエーション	◎コミュニケーション力 （社会文化能力） （行動達成力） （指示を理解する）	スポーツ	スポーツ等の娯楽を通して日本人と交流する（施設を利用する等計画をたて、日本人にルールを教えてもらう等して共に楽しむ） [ボーリング、野球、体育館での各種スポーツ、ハイキング等] ※青年
		ゲーム	ゲームを通して日本人と交流する（日本人にルールを教えてもらいゲームを楽しむ） [トランプ、UNO、オセロ、ビンゴ等] ※青年
		その他	待ち合わせて出掛ける（行動の計画をたて連絡し、待ち合わせ、観光したり、喫茶店で歓談したりする） ※青年
⑤行動達成	◎コミュニケーション力 （行動達成力） ◎日本事情に関する情報	行動達成	援助者を得て目的とする行動を実際に達成する [買い物、商店見学、図書館見学、写真をとり現像に出す等] ※目的の行動達成が困難な学習者／ボランティアも可能ならば中国語を用いる
		ロールプレイ	生活場面の模擬体験して行動達成する（模擬場面を設定、日本人を相手に与えられた行動場面を体験した後、相手からのFBを受ける） [近所付き合い場面、来訪者への対応場面、就職面接等面接場面等] ※実習後半に参加両者とのフィードバックの時間を設ける場合は、そこで中国語が必要
		体験実習	一日体験入学（中学校に体験入学し、日本の中学生の生活を体験する） ※中学生（中学編入予定の二世や高校進学を希望する二世や高校進学を希望する二世）／研修後期